

県下の交通事故 (3月1日現在)

区分	事故件数	死者	傷者
57年	492件	18人	641人
56年	449件	8人	579人
比較	+9.6%	+125.0%	+10.7%



第55号

発行所

甲府市丸の内一丁目6-1  
 財団法人山梨県交通安全協会  
 TEL 甲府 (0552) 37-7827



ことしは交通死者を89人以下に

春の全国交通安全運動

4月6日～15日

みんなで守ろう子供と老人

正しい交通ルールと

マナーの実践を

昭和五十七年春の全国交通安全運動は、四月六日から十五日までの十日間、全国一斉に実施されます。本県が決めた運動の重点は、①歩行者、とくに子供と老人の交通事故防止、②自転車及び原動機付自転車の安全利用の促進、③安全運転の確保、とくに無謀運転の防止、④シートベルト・ヘルメット着用の促進です。昨年は、交通死者が前年に比し大幅に減少し、減少率全国第三位の好結果をみる事ができました。しかし十一月から本年にかけて増加傾向となり、再びきびしい情勢となっております。本年は、交通死者抑止目標八十九人以下を達成するため、県民総ぐるみ運動を展開しましょう。

自転車・バイクの安全利用と点検整備

この運動は、広く県民に交通安全思想、交通道徳を普及徹底し、正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的として行われます。県交通安全対策本部が決めたおもな運動のすめ方は次のとおりです。

- (一) 新入学(園)児の交通安全教育の徹底
- (二) 街頭における歩行者とくに子供、老人、身体障害者等の保護誘導活動の推進
- (三) 子供と母親、老人の交通安全教育の推進
- (四) 交通安全クラブ、交通安全少年団等の育成と組織化の促進
- (五) 道路環境の整備
- (六) 通学(園)路及び歩

- (一) スクールゾーン内の安全点検ととびだしせん(線)の整備
- (二) 身体障害者等のための点検整備と障害物の排除
- (三) 自転車及び原動機付自転車の安全利用の促進
- (四) 自転車や原付自転車の安全な正しい乗り方を指導するために
- (五) 自転車安全教室の開催
- (六) 街頭における安全利用の指導
- (七) 自転車道、自転車横断帯等の点検整備
- (八) 自転車等の集中場所における駐車スペースの確保
- (九) 自転車の点検整備の促進
- (十) プレーキ、反射器材の点検整備の励行
- (十一) 街頭点検による整備不良車の一掃
- (十二) 定期点検整備の励行とT.Sマーク貼付車の利用

- (一) 原動機付自転車の安全利用の促進
- (二) 免許取得時、車両購入時等における運転者教育の充実強化
- (三) 高校生、女性の安全運転指導の強化
- (四) ヘルメットの正しい着用と車両の点検整備の励行
- (五) 安全運転の確保、とくに無謀運転の防止
- (六) 無謀運転をなくし、正しい交通ルールの実践を習慣づけるために
- (七) 無謀運転の防止
- (八) 若年運転者に対する指導教育の強化と社会的責任の自覚の徹底
- (九) 話し合いと不正改造車の追放
- (十) 暴走族追放気運の醸成
- (十一) 過積載等違法運行による事故防止運動の促進
- (十二) 運転マナーの向上
- (十三) 「ゆとり」と「ゆずり合い」の運転の励行
- (十四) 安全運転五則の励行
- (十五) 走行中空カンその他物件の投捨て防止の普及

- (一) 交通六悪の取締り強化
- (二) 暴走族、不正改造車、整備不良車の取締り実施
- (三) 違法駐車等の指導取締り
- (四) 道路の不法占用の取締り強化
- (五) 広報活動の推進
- (六) この運動の成果をより一層高めるために
- (七) 黄色い羽根の配布
- (八) 交通安全広報の徹底

- 及啓発活動の促進
- シートベルト、ヘルメット着用の促進
- 交通事故発生時の被害軽減と交通安全意識の高揚を図るために
- 着用の効果と着用を習慣づける広報活動の推進
- シートベルト着用推進モデル地域、モデル事業所を中心とした地域ぐるみ着用運動の推進
- 乗車用ヘルメットの正しい着用の促進
- 交通環境の整備と指導取締りの強化

文差点

クルマは水に弱い  
 これからの梅雨や夏場の集中豪雨などで、市街地や山間地の道路に大きな水たまりが出来ているのをよく見かけます。この水たまりは自動車にとってかなり手や足を濡らす原因となります。不用意に通過しようとするエンジンがストップしてしまったり、仮にこの水たまりを走り抜けたとしても、今度はしばらくの間ブレーキの効きが甘くなるから怖いものです。

こんな状態を前方に発見したら、まず、自動車をおりて、水たまりの深さや様子をチェックします。例えば、大型自動車のタイヤが半分も水没してしまったり水たまりだらけなら乗用車は通れません。迂回するか逆流りしてください。

この水たまりの深さや状態が一応乗用車も通れることを確かめたら、ローギアがセカンドギアあたりを選んで水たまりの攻めにかかるといいです。そしてアクセルを踏んでスピードを上げていきます。スピードを上げると泥水がはね返り、エンジンの中に入って点火線のコードにつきます。大切な電気が流れなくなり、水たまりの中を自動車が止まってしまします。だからスピードを変えず時速一〇〇キロから二〇〇キロを保って走りまわります。もちろん水たまりを出るまでシフト(ギアチェンジ)は一切やめず、水たまりを出たら少しの間セカンドギアで走り、徐々にシフトアップしてやればうまく走れます。

もうひとつの問題はブレーキです。ドラムブレーキの場合、ドラムの中に水が入るとライニングとドラムの間の抵抗が得られなくなるので、これを急いで解決するために、五分ぐらい軽くサイドブレーキを引いて走れば、熱でドラムの中の水は蒸発してしまい、元のようになり、ブレーキが効くようになります。長時間サイドブレーキを使っていると、

安全のために

交通事故は多くの要因が複雑に絡み合っているから、発生するものだから、その原因を突き止めるのは、多岐にわたる。また、従来の類似の研究からみてもその結果の解釈について見解が分かれ、教育の決定版がでるかどうかにかかっている。困難性はある。けれども、運転者教育を今後の安全対策の主役にするため、是非ともきわめてつとめよう努力して見なければならぬ。

教育の内容、方法も、実践教育にふさわしく、教える側も「われ、もし生徒ならせよ」の姿勢で、受け手の側にとっての生きた効果

交通安全教育の充実強化  
 警察庁交通企画課長 福島 静雄

これからの運転者教育(2)

の伴う視覚手法を多用することが大切である。そうならば、教えられる側も自分のさまざまな運転体験と、鮮やかな実感をもちて対峙して、納得して吸収して、納得して、それによって、「ハンドルを握る者は、自他の命を握る」という自覚の高まりと、自律性ある運転態度

の向上効果を期待できる。なお、運転者教育の充実には、警察、交通安全協会などの中に、こうした要求にこたえ得るだけの優れた指導力を備えた教育のプロを数多く養成する努力も、急がなければならない。さて、教育とは話題が異なるが、運転者の意識改善

過度な優越感のとりこになりやすくなる。その結果、他車の権利を軽視し、歩行者を見下し、文字どおり、われ先に「独走」し回ると、こうした要求にこたえ得るだけの優れた指導力を備えた教育のプロを数多く養成する努力も、急がなければならない。さて、教育とは話題が異なるが、運転者の意識改善

この運動の成果をより一層高めるために、黄色い羽根の配布、交通安全広報の徹底、

もうひとつの問題はブレーキです。ドラムブレーキの場合、ドラムの中に水が入るとライニングとドラムの間の抵抗が得られなくなるので、これを急いで解決するために、五分ぐらい軽くサイドブレーキを引いて走れば、熱でドラムの中の水は蒸発してしまい、元のようになり、ブレーキが効くようになります。長時間サイドブレーキを使っていると、

### 第22回交通安全全国国民運動中央大会

## 小田切副会長に緑十字金章 葦崎安協を全国表彰

全日本交通安全協会と都道府県交通安全協会主催、東京で開催された。第一日は、「地域」「企業」「婦人」「子ども」の四部会に分かれて、日本都



常陸宮・同妃両殿下ご臨席の中央大会

市センター、全国都市会館、都庁会館等において分科集会を行い、本県から地域部会に長坂安協・堀内益信会長、葦崎安協・安部吉博会長、企業部会に南甲府安協・神林米男会長、山梨日野自動車整備部・名取武夫次長、婦人部会に電岡母の会・村田きよみよ会長、指導員が出席し、活発な討議に参加しました。

第二日は、日比谷公会堂において本会議が開かれ、会場満員の盛況でした。本会議には、常陸宮・同妃両殿下がご臨席になり、おことばを賜ったほか、鈴木善幸内閣総理大臣を初め衆・参両院副議長、国家公安委員長の祝辞がありました。また、各部会の議長から各部会での討議事項について報告があり、これに基づいて大会宣言が採択されました。

【全日交会長表彰】  
交通安全優良団体  
竜岡地区交通安全母の会  
交通安全優良協会  
山梨日野自動車株式会社  
交通安全優良学校  
山梨市立山梨小学校

【全日交協会表彰】  
優良交通安全協会  
葦崎交通安全協会  
【全日交協会表彰】  
優良交通安全協理者  
協議会  
南甲府交通安全協理者協議会

小田切副会長は、現在、県安協副会長、南甲府安協会長をつとめ、永年交通安全のために献身的に尽力した功績が認められ、晴れの金章受賞となったものです。内助の功が認められたヨシエ夫人に対しても、永野全日交会長から感謝状が贈られました。

### 常陸宮殿下のお言葉

わが国の交通事故は、多年にわたる国民全体の努力により、昭和四十六年以来毎年減少をつづけてきました。最近の傾向には予断を許さない厳しいものがあり、年間六十万人にのぼる多くの人が交通事故により死傷していることは、まことに痛ましいことであり、憂慮にたえないところであります。

この保険は、自転車利用者に対し定期的な点検整備を受ける機会を高めることにより、自転車安全整備制度を促進し、自転車による交通事故の被害者を救済するためにつくられた制度ですが、保険の内容は次のとおりです。

① 賠償責任の「被保険者」には、本人に代って賠償責任を負う親権者、監督者のほか、これらの者の雇主が含まれます。

② TSマークに点検日、自転車安全整備士番号が記載されていない場合  
③ 盗んだ自転車等、正当な権利を持たない自転車に塔乗していた場合  
④ 地震、噴火、津波による事故の場合  
⑤ 故意、自殺行為、犯罪行為、斗争行為による事故

① 賠償責任の「被保険者」には、本人に代って賠償責任を負う親権者、監督者のほか、これらの者の雇主が含まれます。

② TSマークに点検日、自転車安全整備士番号が記載されていない場合  
③ 盗んだ自転車等、正当な権利を持たない自転車に塔乗していた場合  
④ 地震、噴火、津波による事故の場合  
⑤ 故意、自殺行為、犯罪行為、斗争行為による事故

① 賠償責任の「被保険者」には、本人に代って賠償責任を負う親権者、監督者のほか、これらの者の雇主が含まれます。

② TSマークに点検日、自転車安全整備士番号が記載されていない場合  
③ 盗んだ自転車等、正当な権利を持たない自転車に塔乗していた場合  
④ 地震、噴火、津波による事故の場合  
⑤ 故意、自殺行為、犯罪行為、斗争行為による事故

### 大会宣言

交通事故は、国をあげての努力により順調に減少してきたが、ここ数年その趨勢は変化し一進一退の状況を示している。特に、最近の若者の事故の多発、粗暴運転、法無視の風潮等は憂慮にたえない。

われわれは第二十二回交通安全全国国民運動中央大会を開催するにあたり、人間の思いやりと良識のある交通社会の育成を目指し、次の諸対策を強力に推進することを誓う。

一、安全運転五則の徹底  
二、安全速度を必ず守る  
三、カーブの手前でスピードを落とす

交通安全に寄与した功績が認められ功労者として銀章受賞となりました。若さで行動力と責任をリードし、交通安全活動と会の育成に優れた手腕をふるっていただきます。

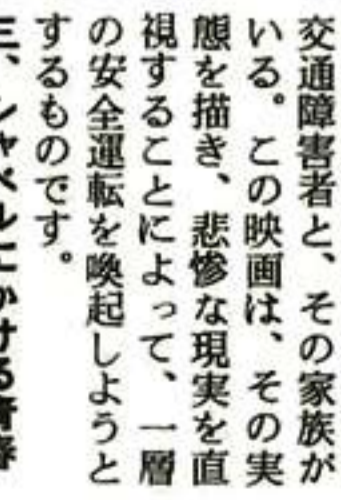
### 交通栄誉章に輝く人ひと



小田切 彰氏



堀内 益信氏



柳沢 武史氏

### 自転車TSマーク保険制度

#### 四月一日から実施

① 賠償責任の「被保険者」には、本人に代って賠償責任を負う親権者、監督者のほか、これらの者の雇主が含まれます。

② TSマークに点検日、自転車安全整備士番号が記載されていない場合  
③ 盗んだ自転車等、正当な権利を持たない自転車に塔乗していた場合  
④ 地震、噴火、津波による事故の場合  
⑤ 故意、自殺行為、犯罪行為、斗争行為による事故

① 賠償責任の「被保険者」には、本人に代って賠償責任を負う親権者、監督者のほか、これらの者の雇主が含まれます。

② TSマークに点検日、自転車安全整備士番号が記載されていない場合  
③ 盗んだ自転車等、正当な権利を持たない自転車に塔乗していた場合  
④ 地震、噴火、津波による事故の場合  
⑤ 故意、自殺行為、犯罪行為、斗争行為による事故

### 新規購入映画の紹介

県安協では、新しく次の映画を購入しました。無料で貸出します。ご利用ください。

一、ぼくは、じてんしゃ  
16ミリ、カラー、24分  
一般(主に母親)、小学校全学年向

この映画は、子どもに買ってもらった自転車の「語り」の形式をとって、子どもに合った自転車の選び方、運転の規則とマナー、自転車の特性、点検と整備の必要性などを、街での体験の中でやさしく描き、自転車事故を少しでも減らしたいと願っているものです。

二、交通事故  
16ミリ、カラー、28分  
一般向

交通事故の死者は、年間八千人を超えている。しかも、その陰に死よりも辛い、恐ろしい地獄の苦しみにさいなまれている十数万人の

交通安全に寄与した功績が認められ功労者として銀章受賞となりました。若さで行動力と責任をリードし、交通安全活動と会の育成に優れた手腕をふるっていただきます。

### 山梨県交通安全協会会員のための災害共済のお奨め

万人は一人のために 一人は万人のために

※ 保険会社の職員が内容説明に伺います

提供団体 山梨県交通安全協会

引受会社 協栄生命

甲府市丸の内三丁目20-3  
TEL 0552 (22) 4836(代)

交通安全に寄与した功績が認められ功労者として銀章受賞となりました。若さで行動力と責任をリードし、交通安全活動と会の育成に優れた手腕をふるっていただきます。

# 昨年の交通事故

## 全国の事故

警察庁がまとめた昭和五十六年中の交通事故は、発生四十八万五千五百七十八件、死者八千七百九十九人、傷者六十七万七千三百四十六人で、前年に比べて件数、傷者は増加したが、死者はわずかながら減少しました。交通事故死者は、昭和五

十四年まで九年連続減少しましたが、一昨年は一転して増加し、昨年は、国をあげて死亡事故抑止に努力した結果、交通事故死者は一昨年を下回り、二年連続死者増加の事態ははたつこうじて回避され、一応増加傾向に歯止めをかけることができました。昨年中の交通事故死者は、前年比で四十一・〇・五％の減となりまして、なお一日平均二十・九人が命を失ったことになり、交通問題は大きな社会問題です。

## 本県の事故

県下の昨年の交通事故は発生三千七百九十九件、死者九十一人、傷者四千九百四十四人で、前年に比べて件数は六十五件、一・七％減、死者は三十四人、二七・二％減、傷者は五十二人、一・〇％減といずれも減少し

# 死者が大幅に減少

交通事故の変化の中で、民一人ひとりが交通モラル、安全意識の向上に努力し事故の一掃を目指したいものです。

事故の特性的傾向  
昨年の死亡事故の特性的傾向として次のことがあげられます。

- ◇死亡事故のピークとなった昭和四十四年に人対車の事故が全事故の三〇・五％をしめていたが、逐次減少し昨年は一八・一％となりかわって車単独事故が四二・二％をしめ、とくに工作物衝突、正面衝突、出合頭衝突、路外逸脱等が多い。
- ◇歩行中の事故は大幅に減少したが、自動車運転中の死者が三十六人と全死者の三九・六％をしめていた。
- ◇事故原因別では、最高速度違反が二十五件二九・九％とスピードの出し過ぎが四十三件四二・一％とスピードの出し過ぎが最大の原因となつており、九・六％が酒酔い、残念である。

# 死者の増加に歯止め 山梨は減少率 全国3位



人口当り西スト八位  
しかし人口十万人当たりの死者数をみた場合、全国平均が七・四五人であるのに比べて、本県は一一・三二人で全国平均を三・八七人も上回る西スト八位であり、依然として交通危険度の高い県といわざるをえません。

# 県警、警察庁長官賞を受賞 死亡事故抑止対策優秀で

## 死亡事故抑止対策優秀で

県警においては、昭和五十六年中の警察運営の最重点に「交通死亡事故抑止の総合的対策の推進」を掲げて、関係機関、団体と協同し、組織的総力をあげて取り組んだ結果、交通事故で発生件数・死者・傷者とも

全国・本県の交通事故発生状況 (▲=減少)

対比	56年	55年	増減		人口10万人当り	
			数	率	56年	55年
発生件数	485,578	476,677	▲8,909	▲1.9	414.8	407.2
死者	3,779	3,844	▲65	▲1.7	470.0	478.1
傷者	8,719	8,760	▲41	▲0.5	7.4	7.5
発生	91	125	▲34	▲27.2	11.3	15.5
死者	607,346	598,719	▲8,645	▲1.4	518.8	511.5
傷者	4,914	4,966	▲52	▲1.0	611.2	617.7

ことしは八十九人以下に  
死亡事故抑止に全力を

県警は、ことしの交通事故死者の抑止目標を八十九人以下とすることに決めた。警察庁では、昭和六十年までに全国の交通事故による死者数を八千人以下とする長期目標を定めましたが、県警でも、この目標を達成するため、全国人口に占める県人口の割合と同率、免許保有率さらには県外車両の死亡事故率等を勘案し、本年の抑止目標を八十九人以下としたものである。

昭和五十六年中の県内の交通事故死者は、九十一人で、前年に比し大幅に減少した大きな成果を挙げましたが、同年十二月以降死亡事故が多発しているなど、必ずしも減少傾向が定着していません。

前年より減少し、とくに死亡事故については、死者の減少率で鳥根県、熊本県に次いで全国第三位の好成績を収めることができました。

また死者の九十一人は、昭和五十四年に二十二年ぶりに記録した二ヶ台の九十九人よりも少なく、その内容も「ことごとく老人」の死者の大幅な減少、歩行者の死者半減等その成果が認められ、このたびの受賞となりました。

県警と県安協では、この受賞を機に、さらに本年も一層交通事故防止のために努力することとしていきます。

また、同じ主旨により県交通安全協会に対し、警察庁長官、全日本交通安全協会会長から、「交通安全防止の功労」の表彰贈られました。

受賞を機に、さらに本年も一層交通事故防止のために努力することとしていきます。

# 父の交通事故に思うこと

山梨南中三年 鶴田 由紀



夏休みが来ると、私はいつも思い出します。それは三年前のある日、間に迫った夏休みを、楽しみにしていた時でした。そんなうきうきした心を、一瞬のうちに、不安と恐怖のどん底へ突き落とす、悲惨な出来事が起こったのです。父の「追突」という事故でした。

信号で止まっている所を大型トラックに追突され、首をいためたのです。しかもその時、相手の運転手は居眠りをして居り、全くブレーキをかけていません。父の車にぶつかったショックで、目が覚めたというのです。父はすぐに入院しました。幸い病院は家の近くだったので、私達兄弟は、仕事を休んで母に代って、毎日様子を見に通いました。近所の友達や山へ

行って、真っ黒になってくると、しゅかりとブレーキをふんでくれたら、父も私達も、こんなにつらい思いをせずにすんだのに、うらめしく思いました。

私の父は大学一年の時に運転免許をとり、以来二十五年間、無事故無違反です。父の安全運転のモットーは、「つかれた時やねむい時は車を止めて、たとえ五分でも車の中でおやすみ」です。

事故から一年後のある明け方でした。突然父は、右半身がしびれ、起き上がるのができませんでした。母の顔は真っ青でした。私はどうしていいかわからず母を見てよほど重大なことなんだなと思いました。母が手をかそうとしても針が

刺すような激しい痛みのため、父にさわることさえできなくなりました。私達も何だかありましたが、心配しながらも登校しました。

家に帰ってからの母の話によると、父は四人がかりで、やっと病院へ運ばれたそうです。今度の病院は遠く、母や私達はなかなか行くことができません。後で聞いたことですが、この時母は例え体が不自由になっても寝たがりでもいない、生きていてほしい、とただ祈っていました。

また、一年前のあの頃のように、家の中は暗くなりました。弟達には、「心配しなかつてもいいよ、大丈夫だから」と笑顔で話していても、夜ふとんに入ると父の事を考えてしまいます。

**●自主防災に必要とする諸機材とギフトの総合商社**

山梨県庁、甲府市役所・物品納入、山梨県下各市町村物品納入、山梨県経済産業協同組合連合会(日用雑貨)納入、山梨県警察職員互助会指定、全国珠算教育連盟指定

**WA 株式会社 ワールドエース**

甲府市湯村3丁目31-42 ☎0552-1741(代表)

代表取締役 土橋 定重

◆営業案内◆

- 災害用テント・伊水器・受水槽・消火器
- 移動炊飯器・ハイデックス・地震家具転倒防止器
- 防災無線・無線機・ラジオ・サイレン
- 付メガホン・防災シート・ラジオ・サイレン
- 品・防災用品・ヘルメット・安全旗・カラス噴散器・非常持出袋・非常持出袋
- 非常持出袋・非常持出袋

◆ギフト部◆

- 贈答記念品・結婚式・各種催事の記念品
- 贈品(開店祝い・販売促進用品)・団体祝い
- 車・カー用品・シルクフラワー・各種祭典用品
- 用機・のり・優勝旗・トロフィー
- ペン・ボールペン・万年筆・各種ボールペン
- セシキ用白カール・各種祝賀・各種祝賀品

おんせん一家のいっしょ



**新入学園児を交通事故から守ろう**

四月は子どもたちにとって、待ちに待った新入学(園)の季節です。家庭で新入学(園)児に、基本的な交通安全知識を十分理解させ、安全な行動を習慣づけることが必要です。そのためには、次の指導のポイント十項目をぜひとも実行したいものです。

**一、道路は車や人が通る場所**  
道路は自動車や人が通るところです。自分たちの遊びのために、交通のじやまをすることは避けたいこと、道路での遊びはもっとも危険であることを教えましょう。

**二、車のかけからまた車**  
子どもは、目的をかなえるために、おとなが予測もできないような行動を突然とったりします。道路への

**三、さつさと渡ろう横断歩道**  
歩行者保護のために設けられた横断歩道や歩道橋を利用して安全に渡ることを説明します。また、横断歩道の手前で一時停止して、子どもが渡るのを待って、自動車の運転者に対しては、感謝の心を持つように指導します。

**四、きめられた道を通る**  
学校へ通うには、きめられた安全な道を通ることが必要です。安全な道とは①交通量が少ない歩道と車道の区別がある②信号機がある③横断歩道や歩道橋がある④ところです。ほとんどの学校では、以上のような安全な道を選んで通学路をきめています。遠まわりしても、これらの条件のそろった道を通るのが安全なことを教えましょう。

**五、雨降りは前をよく見て**  
雨降りの日は、傘をしっかりと持たせながら前をよく見て歩かせましょう。歩くときは特に道路の右はしに寄って一列で行くようにさせましょう。子どもたちは、雨にぬれたいくないという心理が働くために、いろいろな雨具を身につけているので注意を各方面に向けなくてはなりません。それだけに

新入学(園)児を事故から守ろう

飛び出しもその現れです。向こう側に目的があれば、途中の危険などかえりみず飛び出したりします。また、早く道を渡ろうとして危険を招いています。車のすぐ前やうしろを渡ると、その車や車のかけから出てくる他の車にひかれる危険があることを教えましょう。

**六、踏切りは必ず止まって右左**  
警報機が鳴っているときや、しゃ断機がしまりはじめてからは、たとえ列車が見えなくても、絶対に踏切りに入らないよう教えましょう。

**七、右側を歩きましょう**  
歩道のない道路では、道路の右はしを歩くこと(白線の引いてあるところでは白線からはみ出さないように)。ふたり以上が横に並んで歩かないことがきまりです。歩道でもふざけっことは事故のもとになります。

**八、道路標識を正しく教える**  
車は道路標識にしたがって走ったり止まったりします。子どもには実際の標識を見せ、何を意味しているのか正しく教えましょう。

**九、赤は止まれ、黄色は注意**  
ほとんどの子どもは、信号の意味を知っていませんが、実際に交差点などを横断するとき、どの信号を見るのか分からずまごつくことがあります。また、おとなと一緒に歩くと、自分では見えないのでおとなに従って行動しがちなもので、自分で信号を見る習慣をつけさせてください。青信号一回待ちには、青にかわった直後に渡りはじめれば十分に時間の余裕をもって渡れること

**十、遊びとちがう自転車乗り**  
子どもは三輪車時代から自転車に乗ることを喜びます。それは自分で操縦できるという支配感と、好きなところへ自由に行けるといいう解放感があるからです。しかし三輪車とは別として、二輪の自転車もまた、道交法では軽車両として扱われます。自転車に乗るとは子どもの遊びではなく、責任がともなう社会的行為であること、したがって、交通のきまりを絶対に守らなければならぬことを、はっきりと自覚させてください。

お母さんのための交通安全手引き

昭和五十七年度上半期の自動車運転免許試験日程のお知らせ

間における自動車運転免許試験の日程は次表のとおりです。なお、受付時間に遅刻すると受験することができませんので、ゆとりをもってでかけるようにしてください。

また、試験種別のうち、※印のあるものは、試験に合格すると当日運転免許証が交付(即日交付)されます。(運転免許証)

昭和57年度4月～9月中の自動車運転免許試験日程

試験種別	内容	4	5	6	7	8	9
卒業生	大 型 普通自動車二種 大 型 普通自動車一種 大 型 普通自動車二種 大 型 普通自動車一種	5	10	17	24	31	3
		12	17	24	31	7	14
		19	24	31	7	14	21
		26	31	7	14	21	28
卒業生	大 型 普通自動車二種 大 型 普通自動車一種 大 型 普通自動車二種 大 型 普通自動車一種	6	13	20	27	3	10
		13	20	27	3	10	17
		20	27	3	10	17	24
		27	3	10	17	24	31
卒業生	大 型 普通自動車二種 大 型 普通自動車一種 大 型 普通自動車二種 大 型 普通自動車一種	7	14	21	28	4	11
		14	21	28	4	11	18
		21	28	4	11	18	25
		28	4	11	18	25	31
卒業生	大 型 普通自動車二種 大 型 普通自動車一種 大 型 普通自動車二種 大 型 普通自動車一種	8	15	22	29	5	12
		15	22	29	5	12	19
		22	29	5	12	19	26
		29	5	12	19	26	30
卒業生	大 型 普通自動車二種 大 型 普通自動車一種 大 型 普通自動車二種 大 型 普通自動車一種	9	16	23	30	6	13
		16	23	30	6	13	20
		23	30	6	13	20	27
		30	6	13	20	27	31

※試験及び審査申請受付時間は、午前8時30分から午後9時30分まで

交通安全スローガン 入選作品決まる

県警本部と県安全運転管理者協議会(中山文雄会長)は、昨年九月から十一月の間、事業所の安全運転管理の適正と交通安全思想を高めるために、安全運転管理者選任事業所の役員、従業員とその家族を対象として、交通安全スローガンを募集していましたがこの程入選作品を次のとおり決定しました。

入賞者は、賞状・賞金・記念品等を贈ってその栄誉をたたえ、同時に、一位の入選作を年間スローガンとして県下各事業所に配布して活用しています。

**第一位 (優秀作)**  
今日もまた 無事故・無違反 我が社の誇り (山本由紀雄(田富))

**第二位**  
無事故こそ 社運をひらく 第一歩 (生原繁美(甲府))

**第三位**  
伸ばそうよ 無事故記録を 我が社から (手島一良(山梨))

**第四位**  
習慣で しめるベルトが 命綱 (望月美恵(甲府))

**第五位**  
無理するな 余裕の時間に 事故はなし (長沢良一(甲府))

**(佳作)**  
○やってくるかい 朝の点検 無事故の指導 (新海兼次郎(斐崎))  
○運転の慣れが 油断の 赤信号 (杉浦幸男(榎形))  
○安全は 腕よりカンより ます確認 (杉山 博(甲府))  
○まもりませう あなたもわたしも 安全運転五則 (手島一良(山梨))



ことし一年の交通安全を祈って

昨年、県内では、交通事故死者九十一人と昭和三十一年以来二十二年間の最少に抑止することができ、本年も減少の定着化を図り、年内の交通事故死者八十九人を目標に、一層の努力を神前に誓い合いました。

よう。一方の列車が踏切りを通過しても、反対側から列車がくることがあり、自分の目や耳で列車を確かめるか、安全な確かめてから踏切りを渡るように教えましょう。

**六、踏切りは必ず止まって右左**  
警報機が鳴っているときや、しゃ断機がしまりはじめてからは、たとえ列車が見えなくても、絶対に踏切りに入らないよう教えましょう。

**七、右側を歩きましょう**  
歩道のない道路では、道路の右はしを歩くこと(白線の引いてあるところでは白線からはみ出さないように)。ふたり以上が横に並んで歩かないことがきまりです。歩道でもふざけっことは事故のもとになります。

**八、道路標識を正しく教える**  
車は道路標識にしたがって走ったり止まったりします。子どもには実際の標識を見せ、何を意味しているのか正しく教えましょう。

**九、赤は止まれ、黄色は注意**  
ほとんどの子どもは、信号の意味を知っていませんが、実際に交差点などを横断するとき、どの信号を見るのか分からずまごつくことがあります。また、おとなと一緒に歩くと、自分では見えないのでおとなに従って行動しがちなもので、自分で信号を見る習慣をつけさせてください。青信号一回待ちには、青にかわった直後に渡りはじめれば十分に時間の余裕をもって渡れること

**交通安全を祈願し 事故防止を誓う 武田神社**  
県安協と県警関係者は、年頭の一月八日、武田神社において恒例の交通安全祈願を行いました。

県警から菊岡平八郎本部長をはじめ交安協幹部、白バイ隊員、県安協から中村太郎会長ら役員等六十五名と白バイ、パトカー、交通安全教育車さしかせ号が参加し、おはらいを受け、ことし一年の交通安全と事故防止を祈願しました。